

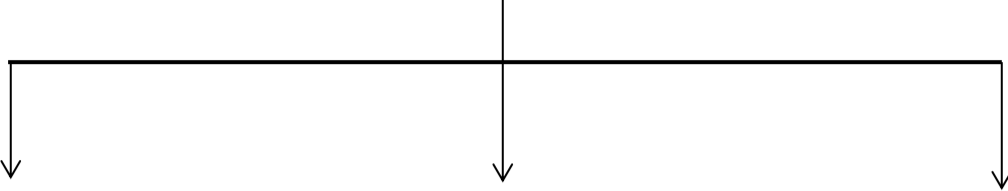
平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	高度医療評価制度対策費	担当部局庁	医政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～	担当課室	研究開発振興課	課長:佐原康之			
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-6 新医薬品・医療機器の創出等を促進するとともに、医薬品・医療機器産業の振興を図る				
根拠法令(具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	高度医療に係る申請等の取り扱い及び実施上の留意事項について(平成21年3月31日付医政発第0331021号厚生労働省医政局長通知)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高度医療評価制度は、薬事法上の承認等を得ていない医薬品・医療機器を用いた医療技術を、一定の要件の下に「高度医療」としてみとめ、保険診療と併用できるとし、薬事法上の承認申請等につながる科学的評価可能なデータ収集の迅速化を図ることを目的としている。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	有効性、安全性の確保の観点から、制度の対象となる医療技術毎に実施医療機関の要件を設定し、当該要件に適合する医療機関において、その医療機関に所属する医師の主導により適切に実施される医療技術について、高度医療としてその実施を認める。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算		37	37	37	37
		補正予算					
		繰越し等					
		計		37	37	37	37
	執行額		19	17			
執行率(%)			51.4%	45.9%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	高度医療承認件数	成果実績	件	2	2	13	10
		達成度	%	20	20	130	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	高度医療評価会議開催回数【高度医療事前相談回数】	活動実績(当初見込み)	回	6【55】	9【145】	8【89】	— (8) 【50回】
		算出根拠	9,576,559円(諸謝金+委員等旅費+庁費/2)÷8回=1,197,070円 【7,151,998円(庁費/2)÷89回=80,360円】				
単位当たりコスト	高度医療評価会議 1,197,070(円/回) 【高度医療事前相談 80,360(円/回)】						
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	2	2				
	委員等旅費	1	1				
	医薬品審査等業務庁費	34	34				
	計	37	37				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>平成21年度から開始した高度医療評価制度については、承認件数が平成21年度の2件から平成22年度の13件に増加するなど、高度医療の実用化を望む患者や医師からの期待が急増している。本事業はその期待に応えるため、できるかぎり速やかに承認できるよう審査業務等を委託するものであり、今後も執行状況等を踏まえて、事業の内容や予算について改善していく点がある場合には、的確に反映してまいりたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状 通り	<p>執行率が低調ではあるが、成果実績も向上しているところであり、今後更に本事業への要請が高まっていくとのことであることから、今後の状況を勘案し事業の効率化を図る必要がある。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>執行状況・成果実績等を踏まえ、より効率的に事業を実施してまいりたい。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

厚生労働省
17百万円

(高度医療に係る支援業務)



【一般競争入札】

A. (株)富士テレコム
9百万円

(高度医療に関する支援業務)

【一般競争入札】

B. テレコムサービス株式会社
2百万円

(高度医療に関する相談業務)

C.事務費
6百万円

(会議費、消耗品費)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)富士テレコム			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	高度医療に関する支援業務	9			
計		9	計		0
B.テレコムサービス株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	高度医療に関する事前相談対応等業務	2			
計		2	計		0
C.事務費			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
需用費	会議費、消耗品費等	6			
計		6	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)富士テレコム	高度医療に関する支援業務	9	3	76
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	テレコムサービス株式会社	高度医療に関する相談対応	2	1	99
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					